



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第170号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

地域を守る消防団！日頃の訓練の成果を発揮！

雨の中、消防団員が躍動～第40回刈谷市消防操法競技会～

一優勝は第19分団(東境地区)一



女性団員活躍



全国大会に出場します！

(令和5年10月21日開催 第25回全国女性消防操法大会)

主な記事	ページ
主な議案	2～3
委員会の動き	3
一般質問	4～6
4月臨時会	6
4年間を振り返る	7
新議員決まる	8

6月定例会のあらまし

この定例会は5月31日に招集され、会期20日間で6月19日に閉会しました。今回は議案など27件が提出されました。

- ◆5月31日 本会議 (議案の大綱説明)
 - ・市長による議案の大綱説明
- ◆5月31日～6月5日 (一般質問)
 - ・17人の議員による一般質問
- ◆6月5日 本会議 (議案説明・審議、委員会付託)
 - ・刈谷市土地開発公社経営状況についてなど8件の報告を了承
 - ・監査委員の選任についてなど2件を同意
 - ・刈谷市税条例の一部改正についてなど14議案を関係する委員会に付託
 - ・令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第2号)を予算審査特別委員会に付託
 - ・請願2議案を関係する委員会に付託
- ◆5日 予算審査特別委員会
 - ・各分科会を設置
- ◆8日～13日 委員会、分科会
 - ・議案、請願、陳情を審査及び採決
- ◆16日 予算審査特別委員会
 - ・予算議案を採決
- ◆19日 本会議(採決)
 - ・議案(既決議案を除く)は全て原案可決
 - ・請願は全て不採択
 - ・傍聴者は延べ46人



★傍聴をお待ちしています★

8月臨時会の開催予定

8月7日(月) 本会議

9月定例会の開催予定

8月25日(金) 議会運営委員会(運営を協議)

9月6日(水) 本会議(開会、一般質問など)

7日(木) 本会議(一般質問など)

8日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)

決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

12日(火) 企画総務委員会

13日(水) 福祉産業委員会

14日(木) 建設委員会

15日(金) 市民文教委員会

28日(木) 決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

議会運営委員会(運営を協議)

29日(金) 本会議(委員長報告、採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。傍聴の際は当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付

委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)
臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○一般質問KATCH放送(地上デジタル112チャンネル)
9月13日(水)、14日(木)、19日(火)でいずれも10時から。
詳しくは榊キャッチネットワークのホームページを御覧ください。



主な議案

6月定例会

(要約して掲載しています)

報告案件

令和4年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて

継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

- ・東刈谷保育園大規模改造事業
- ・市道01-40号線他道路新設改良事業
- ・富士松南小学校体育館改築事業

継続費の総額 34億7,917万円

令和5年度への繰越額 3億1,273万4千円

令和4年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて

繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れるような場合など、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

- ・老人デイサービスセンターなのはな改修事業
- ・新生児・乳幼児おむつ臨時助成事業
- ・肥料価格高騰対策支援事業
- ・企業立地推進事業
- ・JR刈谷駅総合改善事業
- ・ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業

繰越総額 30億6,053万7千円

単行議案

建物等の買入れについて

特定公園を整備する際に、市の検査はどのように行われるのか。

特定公園施設に対する市の検査については、事業者と締結した基本協定において必要事項を定めており、建築物の基礎の施工や柱とりの接合などに

関しては、市が中間確認を実施できるとしているため、適正に施工が行われているか確認する。また、工事完了時には、事業者が法などに基づき実施する検査に加え、市による完了検査を実施する。中間確認及び完了検査において、設計図書及び施工計画書等の内容を逸脱していることが判明した場合には、市は事業者に対して是正を求めることができ、事業者はこれに従わなければならないこととなっている。

イベントステージの場所や大きさはどれくらいで、屋根は付くのか。また、刈谷駅南口のように騒音が心配だが、どのような運営を考えているのか。

イベントステージについては、にぎわいの創出に資する施設として事業者から提案された施設であり、音楽演奏やダンス発表などのイベントを催すスペースとしての活用を予定している。設置場所については、こうした活用を踏まえ、公園管理事務所近く、民家からも離れた場所に配置し、大きさは、幅10メートル、奥行き4メートルで計画され、屋根の設置は予定

していない。また、イベントの運営については、周辺にお住まいの方への周知や音量などに配慮し、トラブルが発生しないよう指定管理者と調整していく。

条例議案

刈谷市税条例の一部改正について

森林環境税と森林環境譲与税のそれぞれの概要と関係性は。また、開始時期はいつか。

森林環境税は、森林が持つ様々な機能の維持増進に向けて、森林整備等に必要な地方財源を確保するための国税であり、令和6年度から課税が始まる。森林環境譲与税は、国税として徴収された森林環境税が、都道府県や市町村への譲与という形で国から配分されるものである。森林環境税の徴収はまだ始まっていないが、森林環境譲与税は、特別会計における借入金等を財源に令和元年度から都道府県や市町村への交付が開始されており、6年度からは、財源が森林環境税に段階的に切り替わっていく予定である。

制定の経緯は。平成28年に制定された愛知県の「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」に基づき、本市においても障害者を対象とした様々な施策に取り組んできた。令和4年5月に、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されたことを受け、市民に対し、手話は手話の普及を図ること、地域

共生社会の実現に向けた取組に一層力を入れていくため、制定に至った。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。

6月16日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長より報告を受け、19日の本会議において原案のとおり可決しました。

- 補正する額（一般会計）
- ▲8億1,618万4千円
- 補正後の予算（一般会計）
- 630億2,974万1千円
- 補正後の予算総額（全会計）
- 982億6,325万2千円

主な事業

防犯推進事業

補正の理由は。愛知県の令和5年度当初予算における新規事業に、市町村の実施する防犯対策設備及び機器の購入等補助制度に対する支援制度として、「自主防犯活動促進事業費補助金」が創設されたことを受けて防犯用具購入費補助金を追加するものである。県の公表が本年2月に入ってからであったため、本市の当初予算には間に合わず、今回補正を行う。

若年がん患者在宅療養費助成事業

対象年齢や内容は。

40歳未満の末期がん患者で在宅生活の支援及び介護が必要な人が対象で、訪問介護、訪問入浴などの在宅サービスや福祉用具の借用または購入にかかる費用に対して助成するものである。助成額は、かかった費用の9割で、上限は月額5万4,000円である。

若年とする意味は。末期がん患者の在宅療養に関して、40歳未満には介護保険の対象となるサービスがない。愛知県が令和5年4月1日から、40歳未満の在宅療養のサービス等について補助を開始することに伴って本市でもこの助成制度を開始するものである。

市民の方から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し活用させていただきます。

街路事業費寄附金 240万円

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情10件は、関係する委員会へ審査された結果、いずれも不採択となりました。

公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法

の制定を求める意見書の提出を求める陳情

住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情

地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情

介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出を求める陳情

保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情

「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情

パートナースhip制度条例制定に関する陳情

ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出を求める陳情

全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情

農業委員会委員の選任について

令和5年7月29日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。(任期3年)

- | | |
|--------------|--------------|
| 塚本 忠氏(今川町) | 神谷 友裕氏(泉田町) |
| 杉浦 俊広氏(稲場町) | 近藤 輝彦氏(東境町) |
| 近藤 庄次氏(西境町) | 酒井 行教氏(一ツ木町) |
| 塚本 信子氏(今川町) | 杉本 常男氏(高松町) |
| 加藤 ふく子氏(高須町) | 井野 容次氏(御幸町) |
| 山田 正子氏(小垣江町) | 山本 坂一氏(野田町) |
| 加藤 彰夫氏(半城土町) | 山田 友樹氏(井ヶ谷町) |

■監査委員の選任について
 前任者が令和5年6月30日に辞職されるため、後任として次の方を選任することに同意しました。(任期4年)



わたなべ とおる
 株式会社豊田自動織機常勤監査役

議決結果一覧表

(※)：賛否が分かれたもの

- 刈谷市土地開発公社経営状況について 了承
- 令和4年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計繰越明許費の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市野田北部土地区画整理事業特別会計繰越明許費の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市水道事業会計予算の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市下水道事業会計継続費の繰越しについて 了承
- 令和4年度刈谷市下水道事業会計予算の繰越しについて 了承
- 監査委員の選任について 同意
- 農業委員会委員の選任について 同意
- 企画総務委員会関係・2議案
 - 刈谷市税条例の一部改正について(※) 全て可決
 - 刈谷市都市計画税条例の一部改正について(※) 全て可決
 - 福祉産業委員会関係・2議案
 - 刈谷市手話言語条例の制定について 全て可決
 - 刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について(※) 全て可決
 - 建設委員会関係・3議案
 - 刈谷市道路構造に関する技術的基準を定める条例の一部改正について 全て可決
 - 訴えの提起について(市営住宅明渡し等請求事件) 全て可決
 - 建物等の買入れについて 全て可決
 - 市民文教委員会関係・7議案
 - 工事請負契約の締結について(依佐美中学校他1校体育館他) 全て可決
 - 空調設備設置工事 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(富士松中学校他1校体育館他) 全て可決
 - 空調設備設置工事 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(刈谷南中学校他1校体育館他) 全て可決
 - 空調設備設置工事 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(雁が音中学校南舎大規模改造(建築)工事) 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(富士松東小学校中舎・南舎大規模改造(建築)工事) 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(住吉小学校擁壁改修工事) 全て可決
 - 工事請負契約の締結について(グリーングラウンド刈谷人工芝改修工事) 全て可決
 - 予算審査特別委員会関係・1議案
 - 令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第2号) 可決
 - 【請願・2議案】
 - 「通院」を含めた高校生世代までの医療費の完全無償化を求める請願(※) 全て不採択
 - 刈谷城建設に対して中止を求める請願(※) 全て不採択

請願の提出方法についてはこちら↓



6月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

議案名及び議決結果	議決	自民クラブ							市民クラブ			公明クラブ		清風クラブ			無所属の議員	所属議員	無所属	議長	副議長							
		加藤 幹樹	揚張 慎一	葛原 祐季	近藤 澄男	渡邊 妙美	鈴木 正人	加藤 廣行	外山 敏一	山崎 高晴	深谷 英貴	伊藤 幸弘	黒川 智明	鈴木 浩二	谷口 睦生	松永 寿	白土美恵子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	牛田 清博	山本シモ子	城内 志津	稲垣 雅弘	中嶋 祥元	佐原 充恭
刈谷市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	○	○	○
「通院」を含めた高校生世代までの医療費の完全無償化を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×
刈谷城建設に対して中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

スマートシティー

問 今後、実証実験の結果を民間企業などへ、どのように展開していくと考えているか。

答 実証実験の結果が良好なもので、早期に社会実装が可能であると見込まれる場合にはその知見をもとに民間企業がそれぞれ社会実装を実施していく。今後の展開方法として、スマートシティー推進協議会で実証実験等の取組結果の情報を共有する。また、今年度新たにスマートシティー専用サイトを開設し、より充実した情報を広く積極的に発信していく。

その他「DXの推進」などがありました。

福祉産業委員会

基幹型地域包括支援センター

問 地域包括支援センターの設置状況は。

答 北部、中部、南部地区に2か所ずつある。また、後方支援として、昨年度に基幹型地域包括支援センターを立ち上げ、今年度4月より市役所内に移設をした。

問 基幹型地域包括支援センターの現状は。

答 市役所に移設後、市と基幹型地域包括支援センターの職員との情報共有等を円滑に行うことができ、対応の迅速化が図られている。

その他「子ども医療費助成事業」などがありました。

建設委員会

西三河都市計画公園の変更

問 新たに整備する三豊公園について、愛称がつくような公園整備が必要だと考えるか。

答 動物等をモチーフとした遊具やトイレなどの設置予定はないが、高低差のある地形などを生かした公園づくりを行い、地域に親しまれる公園にしていきたい。

問 緩衝帯はどうするのか。

答 住民へのプライバシーに配慮し、具体的にはフェンスや生垣の設置を前提として、隣接する住民の御意見を伺った上で決定する。

その他「ブロック塀等の撤去促進」などがありました。

市民文教委員会

保育園等のA1入所判定システム

問 導入によりどのような効果があつたか。また、今後の活用の考え方は。

答 システムの導入により、入所判定までの時間を短縮することができ、本年4月入園の決定通知を例年より早く発送することができた。今後も判定結果に係るチェック項目の見直しや、今年度導入を進めている保護者との連絡ツールを備えた新たなシステムとの連携を図り、入園決定通知のさらなる前倒しなどに努めていく。

その他「就学援助費の入学準備金」などがありました。

一般質問

市政のつづきを問う

この定例会では5月31日・6月1日・2日・5日の4日間で、17人が登壇し36項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順）

※：掲載した項目

- 牛田 清博 議員
 - ※1 物価高騰・実質賃金低下の中での暮らし応援について
 - ※2 亀城公園等整備基金条例の廃止について
 - ※3 会計年度任用職員の処遇改善について
 - ※4 市内巡回バスの無料継続と利便性について
- 山本 シモ子 議員
 - ※1 法人市民税8.4%の納税について
 - ※2 市民の暮らしを応援する住宅政策について
 - ※3 市民の刈谷駅での宣伝活動について
 - ※4 マイナンバーカード医療保険証への紐づけについて
- 新海 真規 議員
 - ※1 学校へのマンホールトイレ整備事業について
 - ※2 タブレット端末の取扱いについて
 - ※3 可燃ごみの収集について
 - ※4 道路建設における同時施工について
- 鈴木 浩二 議員
 - ※1 日本の将来の課題から見た刈谷のまちの姿について
 - ※2 行政の各種計画の進捗管理について
 - ※3 志津 議員
 - ※4 どんなん子も自分らしく成長できるまちづくりについて
- 黒川 智明 議員
 - ※1 刈谷市の災害対策・対応について
 - ※2 行政の各種計画の進捗管理について
 - ※3 志津 議員
 - ※4 どんなん子も自分らしく成長できるまちづくりについて
- 城 内 志津 議員
 - ※1 支え合えるまちづくりについて
 - ※2 市民が主役のまちづくりについて
 - ※3 幹 樹 議員
 - ※4 スマートシティーのまちづくりについて
- 渡邊 妙美 議員
 - ※1 異次元の少子化対策について
 - ※2 魅力あふれる公園づくり構想について
 - ※3 歩きスマホ禁止条例について
 - ※4 昌 哉 議員
- 上 田 昌哉 議員
 - ※1 刈谷市民の民意について
 - ※2 刈谷城建設について
 - ※3 慎 一 議員
 - ※4 北部地域の断水について
- 揚 張 慎一 議員
 - ※1 子育て・健康施策について
 - ※2 不登校支援の推進について
 - ※3 誰もが投票しやすい環境整備について
 - ※4 雅 春 議員
- 白 土 美恵子 議員
 - ※1 公立高校の諸課題における刈谷市の役割について
 - ※2 刈谷市の医療に関する諸課題について
 - ※3 北部地区の断水について
 - ※4 祐 季 議員
- 星 野 雅春 議員
 - ※1 公立高校の諸課題における刈谷市の役割について
 - ※2 刈谷市の医療に関する諸課題について
 - ※3 北部地区の断水について
 - ※4 祐 季 議員
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 公立高校の諸課題における刈谷市の役割について
 - ※2 刈谷市の医療に関する諸課題について
 - ※3 北部地区の断水について
 - ※4 祐 季 議員
- ※1 第3次刈谷市緑の基本計画について

質問・答弁がホームページから御覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



牛田 清博 議員（主な答弁者・・・次世代育成部長）
幼児園・保育園の給食費を無料にすべきでは
―所得が一定以下の世帯や第3子以降の子供は既に無料である―

問 特別養護老人ホームの待機者数が増えているが、今後の施設整備の考え方は。
答 第9期刈谷市介護保険事業計画の策定に当たり、必要な施設整備について検討していく。

問 在宅介護支援のため看護小規模多機能型居宅介護が必要だと考えるが、施設整備についての課題は。
答 人材や土地を確保する点が課題であると考えます。

問 魅力あふれる公園づくり
答 法人市民税は14.7%、12.3%、9.7%、6.0%と標準税率の引下げにより大幅に減収している。超過課税で納税する責任が企業にあるのでは。
問 標準税率とは、地方税法において、地方団体が課税する場合の税率であり、財政上その他の必要がある場合は、条例に規定することにより、標準税率を超えて税率を設定する超過課税が認められている。
問 全国約8割の自治体は超過課税している。
答 法人税の税率は、地域の实情、企業活動への影響などを勘案し、標準税率を採用している。大企業であることをもって特段の負担を強いる超過課税は避けるべきだと考えている。課税に対しては適切に納付されており、企業としての責任を果たしていると考えている。

山本 シモ子 議員（主な答弁者・・・総務部長）
大企業は法人市民税を超過課税で納め社会的責任を果たすべき!!
―課税に対し、適切に納付しており責任を果たしていると考えます―

問 法人市民税は14.7%、12.3%、9.7%、6.0%と標準税率の引下げにより大幅に減収している。超過課税で納税する責任が企業にあるのでは。
答 法人税の税率は、地域の实情、企業活動への影響などを勘案し、標準税率を採用している。大企業であることをもって特段の負担を強いる超過課税は避けるべきだと考えている。課税に対しては適切に納付されており、企業としての責任を果たしていると考えている。

問 法人市民税は14.7%、12.3%、9.7%、6.0%と標準税率の引下げにより大幅に減収している。超過課税で納税する責任が企業にあるのでは。
答 法人税の税率は、地域の实情、企業活動への影響などを勘案し、標準税率を採用している。大企業であることをもって特段の負担を強いる超過課税は避けるべきだと考えている。課税に対しては適切に納付されており、企業としての責任を果たしていると考えている。

問 法人市民税は14.7%、12.3%、9.7%、6.0%と標準税率の引下げにより大幅に減収している。超過課税で納税する責任が企業にあるのでは。
答 法人税の税率は、地域の实情、企業活動への影響などを勘案し、標準税率を採用している。大企業であることをもって特段の負担を強いる超過課税は避けるべきだと考えている。課税に対しては適切に納付されており、企業としての責任を果たしていると考えている。

新海 真規 議員（主な答弁者・・・生活安全部長）
マンホールトイレの迅速な整備のため、事業の前倒しを!!
―国庫補助金の状況に鑑みながら、早期の整備完了に向け検討する―

問 市内の小中学校へのマンホールトイレの整備状況は。
答 令和4年度末時点で、小学校5校と中学校3校に合計46基を整備している。

問 まだ整備されていない小中学校について、今後の整備計画をどのように考えているか。
答 今年度は東刈谷小学校と刈谷東中学校に整備する。公園

整備の完了を待つてくれるものではない。事業の前倒しについて、市の見解は。
答 国庫補助金の状況に鑑みながら、早期の整備完了に向けて検討を進めていく。

鈴木 浩一 議員（主な答弁者・・・市長）
将来の課題から見た刈谷市のまちづくりへの市長の考えは!!
―様々な方から本市を選んでもらえるよう施策を充実させる―

問 総合計画に込めた、まちづくりへの市長の思いは。
答 総合計画の2042年目標人口157,700人は出生率向上・子育て世代の転出超過抑制など、政策的意図を持ち、実行すれば可能と考える。減少する人口を自治体間競争で奪い合うのではなく、国、県、近隣自治体と効果的な施策について情報共有などを図りながら、国全体で出生率を向上させる。その上で、子育て世代をはじめ、様々な方から本市が選ばれる各種施策を充実させる必要がある。

問 国の少子化対策によって今後はさらに保育環境の確保が必要となるが、市の考えは。
答 地域防災計画に従い、トイレ不足解消と衛生環境を確保した感染症予防を目的にマンホールトイレの整備が進められている。備品購入も計画どおり進んでいるが、運営面の対応は。

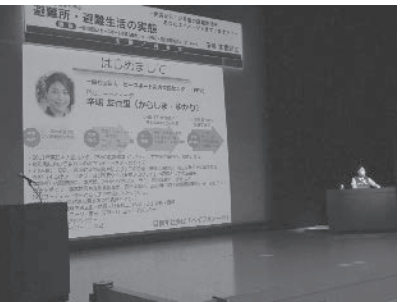
黒川 智明 議員（主な答弁者・・・生活安全部長）
地域防災計画の事業目的に沿った施策推進の見える化を!!
―地域における防災活動の課題解決に向けた取組の充実を図る―

問 地域防災計画に従い、トイレ不足解消と衛生環境を確保した感染症予防を目的にマンホールトイレの整備が進められている。備品購入も計画どおり進んでいるが、運営面の対応は。
答 各地区が抱える共通の課題は訓練に生かすだけでなく自主防災推進会議等で議論するなど、市全体のバランスを考慮しながら、令和9年度までに下水道が整備されている区域の学校に順次整備していく。

問 避難所におけるトイレの問題は他の被災地で数えきれないほど聞く。マンホールトイレは避難所利用者の重要なライフラインであり、大地震の発生は



様々な方から刈谷市が選ばれるまちづくりを



講演会を通じた防災意識の向上を

蜂須賀 信明 議員
 ※1 スマートシティ構想について
 伊藤 幸弘 議員
 ※1 「住みたいまち刈谷」について
 谷口 睦生 議員
 ※1 マンションの老朽化対策について
 ※2 学校でのタブレット端末の活用状況について

城内 志津 議員
 (主な答弁者・・・教育部長)
管理教育で、共に生き、未来を創造する力は育まれるのか!!
 —いろいろな子が協力し合うことを大事にし教育活動を組み立てている—

問 排泄行為は人間の尊厳に関わる問題である。自由にトイレに行けない原因となっている「チャイム前着席」「使用トイレの指定」「給食後の行動制限」を撤廃してはどうか。
答 そのようなルールは設けていない。

問 教育確保法を遵守し、フリースクール等に通う子への補助をしないのか。
答 すこやか教室やほっとルーム等を設けながら、子供たちの

問 政治分野及び意思決定の場への女性参画のための模擬議会や学習会を実施しないのか。
答 検討していくとしか言えない。

問 睡眠センサーで収集されたデータにより、睡眠に関わる療養上の課題が明確化され、処方やケアプランの変更に役立つことが確認できた。加えて、独居する家族の見守り機能としても、その効果が実証できた。また、デジタル聴診器から聞こえてくる心音・呼吸音の精度についても高い結果となり、実際の訪問診察と同等レベルでリモート診察が可能であることが分かった。

加藤 幹樹 議員
 (主な答弁者・・・企画財政部長)
様々な分野でデジタルを活用し、スマートシティの推進を!!
 —医療、福祉、健康の分野でデジタルを活用した取組を行う—

問 デジタル技術を活用して、県と民間事業者の共同で取り組んでいる刈谷スマートウェルネスプロジェクトの内容は。
答 主に3つの実証実験を実施した。その一つがリモート診察である。実際に在宅患者のベッドに睡眠センサーを設置し、心拍数などのデータ収集を行い、デジタル聴診器を活用して、病院にいる医師が遠隔で心音・呼吸音を確認する内容である。

渡邊 妙美 議員
 (主な答弁者・・・企画財政部長)
子供が安心して育つことができる環境整備を!!
 —子供を社会全体で育てるといふ認識を持って支援を推進する—

問 少子化対策については喫緊の課題だと認識している。第8次刈谷市総合計画の5つの重点的な市の考えは。

答 総合計画の基本方針別計画中の「子育て支援」の項目で、「幼児教育・保育の充実」や「支援が必要な子ども・家庭への支援」などの施策を挙げている。経済的な支援策のみならず、母子に寄り添った施策を充実させることで心理的な不安感を軽減し、子供を産み、育てやすい環境を整備したいと考えている。

鈴木 絹男 議員
 (主な答弁者・・・生活安全部長)
歩きスマホを禁止する条例を制定する予定はあるか!!
 —交通事故の発生状況や他市の状況などを把握していきたい—

問 歩きスマホについては、危ないという苦情が寄せられている。刈谷駅はターミナル駅として非常ににぎわいがあり、東刈谷駅も多数の乗降客がいて、都市化の状況にあると言えるが、危険が隣り合わせにあると思う。今後、歩きスマホなどの状況を把握し、刈谷市も独自で危険行為である歩きスマホを禁止する条例の制定を検討してほしいと思うが、予定はあるのか。
答 歩きスマホのみならず、交通安全上の危険行為やその予防・対策について、国、県、警察、そのほか必要な関係機関及び団体と連携を図り、必要な周

問 自宅や学校以外の居場所として、地域のコミュニティ施設などで子供を見守り、育てる事業について、本市ではどうか。
答 地域の方々の協力を得て放課後子ども教室やキッズクラブなど、安全・安心に過ごすことができる居場所事業を実施しており、こうした活動が広がっていくよう環境整備に努める。

上田 昌哉 議員
 (主な答弁者・・・都市公園部長)
刈谷城建設よりも少子化対策や子供たちへ投資を!!
 —心豊かな生活を送れるよう、バランスの取れたまちづくりを推進する—

問 刈谷城建設の機運が高まっていると感じる。「魅力あふれる公園づくり構想」へのパブリックコメントで、刈谷城建設に反対する意見が24件中18件もあったが、どう判断したか。
答 「魅力あふれる公園づくり構想」の策定委員会において議論され、市民公園づくり会議やアンケート調査など丁寧な市民意見を積み上げてきた結果であることから、構想案を変更す

問 魅力あふれる公園づくり構想」の策定委員会において議論され、市民公園づくり会議やアンケート調査など丁寧な市民意見を積み上げてきた結果であることから、構想案を変更す

問 お金を子育てや福祉に回してほしいとの意見に対する回答は市民とのキャッチボールによるものではないと判断された。
問 お金を子育てや福祉に回してほしいとの意見に対する回答は市民とのキャッチボールによるものではないと判断された。

白土 美恵子 議員
 (主な答弁者・・・総務部長)
「投票支援カード」導入など、誰もが投票しやすい環境整備を!!
 —現在の取組を整理し、さらなる環境整備に努める—

問 障害者の方など、投票所で困っている方へのサポートの現状は。
答 投票事務に従事している職員が付き添いながら手伝っている。聴覚に障害のある方などには、「投票方法案内シート」で手順を案内、自ら記載できない方には代理投票、そのほか、車いす用の投票記載台、点字器、滑り止めシートの設置などの環境整備に努めている。

問 愛媛県四国中央市は、投票所で障害者や高齢者を手助けする「投票支援カード」と、指差しで困りごとを伝える「コミュニケーションボード」を導入しているが、市の考えは。
答 誰もが投票しやすい環境整備の一つと考えている。現在の投票所での取組を整理し改善を図るとともに、本市が避難所に導入している「災害版 コミュニケーション支援ボード」を参考にしながら、投票所のさらなる環境の向上に努める。

問 3月8日午前0時過ぎに、ろ過処理した水の濁りを監視している濁度計の警報が発報した。しかし、今回はこの対処を怠り、貯留した水道水の透明度を示す「色度」が基準を超え、一般家庭へ供給する配水ポンプを停止したことで断水に至った。
問 断水になる可能性がある情報を配水停止時に発信できなかったのは何故か。
答 配水ポンプを停止し断水となったのは午前2時頃と深夜であり、対応する職員も少なく、

問 断水に至った経緯と原因はどうか。
答 現場状況の把握や情報伝達に時間を要し、適切な初動体制が整わずに情報提供が遅れが生じた。今後の情報発信については、浄水場からの配水を停止してから速やかに実施できるよう対応マニュアルの見直しを行っており、適切な情報提供の周知徹底を図る。

揚張 慎一 議員
 (主な答弁者・・・水資源部長)
北部地域で発生した断水や濁り水について問う!!
 —対応マニュアルの見直しによる情報発信の周知徹底を図る—

問 断水に至った経緯と原因はどうか。
答 現場状況の把握や情報伝達に時間を要し、適切な初動体制が整わずに情報提供が遅れが生じた。今後の情報発信については、浄水場からの配水を停止してから速やかに実施できるよう対応マニュアルの見直しを行っており、適切な情報提供の周知徹底を図る。



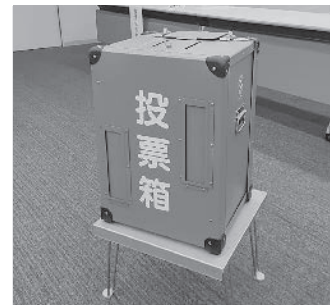
歩きスマホなどの危険行為の予防・対策を



バランスの取れたまちづくりを



迅速な対応と再発防止の徹底を



誰もが投票しやすい環境の整備を

星野 雅春 議員
地域との協働・連携により学校の魅力化の推進を!!

少子化や私立高校の授業料無償化の影響等により、全国的に公立高校でたくさんの方員が生じている。特に我が国の基幹産業である自動車産業を支え続けてきた技術者や技能者を輩出してきた刈谷工科高校では欠員が顕著であり、危機感を覚えている。刈谷市は、公立高校の魅力化に向けてどのような役割を果たしているのか。

創意工夫展や理科研究発表会は工科高校を含む多くの機関と協議をしながら開催しており、このような行事を通して小学生や保護者に各校の良さと魅力が伝わる機会を大切にする。

他県では学校と地域が連携して学校の魅力化を進めている。



生活創意工夫展の様子

葛原 祐季 議員
野田八幡宮東側の街区公園新設の要望に対する考えは!!

「第3次刈谷市緑の基本計画」においては、公有地・民有地の緑全般を「グリーンインフラ」として捉えている。そのインフラを線で結ぶ施策を重点的に取り組むべきだと考えるが、計画実現に向けた取組は。

「第3次刈谷市緑の基本計画」においては、公有地・民有地の緑全般を「グリーンインフラ」として捉えている。その公園の整備を推進するとの位置づけがある。令和3年度に野田地区から野田八幡宮東側の公園整備の要望書が提出されているが、実現に対する市の考えは。

防炎機能を有する街区公園を整備することについて要望書が提出されているが、まずは野田町北屋敷の公園整備の早期完了に向けて取り組む。

蜂須賀 信明 議員
スマートシティ構想の実現に向けた具休策の早期実施を!!

民間企業などの持つ先端技術やノウハウ、アイデアを活用し、刈谷市が抱える課題の解決につながる課題解決型実証プロジェクトで5つの課題を選定

民間企業などの持つ先端技術やノウハウ、アイデアを活用し、刈谷市が抱える課題の解決につながる課題解決型実証プロジェクトで5つの課題を選定

民間企業などの持つ先端技術やノウハウ、アイデアを活用し、刈谷市が抱える課題の解決につながる課題解決型実証プロジェクトで5つの課題を選定

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

進めていくのか。本市の取組は、市の課題解決を最優先にしているため、実証実験が最終目的とならないよう、市民生活の向上につながることを重視した実証を進め、その効果を見極めながら、早期の社会実装につなげていく。

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!



「美しいまち」を目指した取組の推進を

谷口 睦生 議員
タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

「多様性のあるまち」の実現を目指す具体的な取組は。性別や国籍にかかわらず全ての人が多様な生き方を選び、能力を発揮できる環境づくりの整備と多様性を認め合う社会づくりの啓発促進に努めている。

「学びのあるまち」について有効かつ具体的な取組は。自ら学び、その成果を社会に還元することを喜びと感じるとともに、子供たちの個性や想像力を育てる活動への参加、社会人の学び直しや芸術・スポーツなどを通して多文化に触れることなど、市民が参加しやすい学習機会の創出に努めている。

「美しいまち」を目指し、タブレット端末を積極的に活用してさらなる学校教育の充実を!!

4月臨時会開催
令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第1号)を可決

4月臨時会は4月26日に招集され、会期を1日間とし同日開会しました。

正予算の承認をお願いするものである。子育て世帯生活支援特別給付金支給事業、食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給します。

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給します。

補正予算議案

補正する額(一般会計)

4億8,592万5千円

補正後の予算(一般会計)

638億4,592万5千円

補正後の予算総額(全会計)

990億7,943万6千円

【事業】

電力・ガス・食料品等価格高騰低所得世帯支援給付金支給事業

エネルギー・食料品等の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、負担の軽減を図るため給付金を支給します。

【支給対象者】

住民税均等割非課税世帯等

【支給額】

1世帯当たり3万円

【確認書発送日】

令和5年6月下旬

【問】 今回の経緯は。

【答】 可能な限り速やかに給付金を支給するため、臨時会で補

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給します。

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給します。

【支給対象者】

令和5年3月分の児童扶養手当受給者等

令和4年度の児童手当又は特別児童扶養手当の受給者であった、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者等

【支給額】

児童1人当たり5万円

【支給開始日】

令和5年5月下旬

【問】 申請が必要な人に向けた周知や広報の方法は。

【答】 市民だよりやホームページ、公式アプリ「あいかり」で周知を図るとともに、子育て推進課の窓口相談において、生活困窮等対象となる可能性がある人へ案内する。

議決結果一覧表

- ・損害賠償の額を定める専決処分について 了承
- ・専決処分について(刈谷市税条例の一部を改正する条例) 承認
- ・固定資産評価員の選任について 同意
- ・令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第1号) 可決

この4年間の市議会を振り返って

市議会は多様化する行政ニーズに対応し、多くの市民の声を市政に届けました。令和元年8月から令和5年7月までの4年間の活動を報告します。

議会は 市民の代表機関

議会は市長の市政運営が適切に行われているかの審議を行い、条例制定などの重要事項を決定するとともに、市民の意思が市政に的確に反映されるよう市長に政策などを提案します。

市長はこの決定や提案を受け、市民に行政サービスを提供します。

審議した議案などはこの4年間で593件です。

審議した議案	493件
請願の審議	35件
陳情の審査	51件
可決した意見書	13件
可決した決議	1件

審議した主な施策

● 新型コロナウイルス感染症対策関連事業として、ワクチン接種をはじめ、水道基本料金等の減免、キャッシュレス決済ポイント還元による飲食店支援、障害福祉・介護サービス事業者へのPCR検査費用の補助など

● 避難所にマンホールトイレを整備することにより、災害発生時のトイレ不足を解消し、衛生的なトイレ環境を確保

● 刈谷ハイウェイオアシスにおけるスマートインターチェンジの開通と併せた周辺道路の整備

● 刈谷駅北地区の市有地を活用し、商業施設や住宅等が複合した施設を整備

● 遺族等が来庁した際に、効率的かつ円滑な手続をサポートす

一般質問で 市政を問う

「おくやみ窓口」を開設

● 全小中学校の体育館に空調設備を設置することにより、教育環境の向上と避難所機能を強化

● 今後の刈谷市のまちづくりの指針を示す第8次刈谷市総合計画を策定

議会では、一般質問を行い、市政全般についての考え方や方針について質問したり、事務の執行状況についての報告や説明を求めます。

これにより、市政運営を監視する役割を担っています。この4年間で延べ253回登壇し、610項目を質問しました。

質問された主な項目

新型コロナウイルス感染症対策、総合計画、SDGs、スマートシティ、物価高騰対策、DX、平和行政、避難所マンホールトイレ、多文化共生社会、障害者支援、高齢者福祉、健康増進施策、子育て支援施策、放課後児童クラブ、女性活躍推進、中小企業支援、スタートアップ、ゼロカーボン、依佐美地区拡大市街地、空き家対策、刈谷駅周辺のみちづくり、公共施設連絡バス、魅力あふれる公園づくり、ICT教育、通学路の安全対策、ホームタウンパートナーとの連携

一般質問の会議録は市役所、図書館のほか、パソコン・スマートフォンでも御覧になれます。

そのほかの取組

◆ 新型コロナウイルス感染症対策 新型コロナウイルス感染症に対する情報共有や三元的な要望・提言を行うために、令和2年4月に刈谷市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部を設置し、延べ7回の役員会議を開催しました。役員会議で話し合いを重ね、市長に対して提言書を3回提出することにより、多くの施策の実現につながることができました。また、市議会だより特別号を発行し、役員会議の内容をお知らせしました。

◆ 新型コロナウイルス感染症対策 新型コロナウイルス感染症に対する情報共有や三元的な要望・提言を行うために、令和2年4月に刈谷市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部を設置し、延べ7回の役員会議を開催しました。役員会議で話し合いを重ね、市長に対して提言書を3回提出することにより、多くの施策の実現につながることができました。また、市議会だより特別号を発行し、役員会議の内容をお知らせしました。

◆ タブレット端末の導入（令和4年6月定例会） 市議会にタブレット端末を導入し、本会議や委員会などで議案資料を閲覧できるようにしました。また、ペーパーレス化の推進や情報の効率的な収集や共有を図るなど、議会機能の充実や強化に取り組みしました。

◆ 議員研修会を実施 議員の資質向上のため、分野の講師を招き、議会のICT化や議会のコンプライアンスについてなど研鑽に努めました。

◆ 弁護士 金岡宏樹氏
◆ 議会事務局実務研究会 北村 純一氏
◆ 議会事務局実務研究会 野村 憲一氏

※ 肩書は研修時のものです。その他、個人情報保護に関する法律の一部改正により、刈谷市議会個人情報保護条例を制定するなどの取組がありました。

公職選挙法で市議会議員は寄附や暑中見舞いを出すことが禁止されています。禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。



市議会議員一同

編集後記 かけはし

◆ 世界の気候変動により、日本各地で異常気象による豪雨が頻繁に起きており、全国各地で大きな被害が出ています。また、震度3を超えるような地震が発生する回数も増えています。刈谷市は、比較的自然災害の起こらないまちですが、防災機能を有する公園の整備が進められています。特に大手公園をはじめ市内5か所の公園に飲料水兼用耐震性貯水槽が設置され、災害時に配水管が壊れても、消火活動や飲料水として使用することができます。また、亀城公園をはじめ市内10か所の公園にマンホールトイレが設置されており、災害時におけるトイレ機能の確保に努めています。災害はいつ起きるか分かりませんが、常日頃から、備えだけはしっかりと行っておきたいものです。

◆ 今年も暑い夏になりそうです。水分補給を小まめにする、外出

時は日傘や帽子を着用するなど、熱中症対策に留意していただきますようお願いいたします。また、電気代の高騰によってエアコンの使用を躊躇する場合がありますが、もしもありませんが、その際は、公共施設等にお越しいただき、クールシェアをすることも選択肢に入れてください。電気使用量の削減によって家庭から排出されるCO2も削減され、地球温暖化防止にもつながります。

◆ 刈谷市議会では任期満了に伴う市議会議員一般選挙が7月2日に執行されました。今号には新しい議員28人が掲載されています。新たに市民の皆様へ負託を受けた28人の議員で今後4年間、市民の皆様の声を広げ、刈谷市の未来への発展のために議員一同全力で頑張らせてまいります。今後とも市民の皆様のご意見や御感想、叱咤激励をお待ちしています。よろしくお願ひします。

(議会広報委員会)

私たちは市民の代表として市民本位の市政を推進します

7月2日に選挙が執行され、新議員が決まりました(50音順)

※年齢は令和5年8月1日現在



あげ はり しん いち
揚張 慎一 (56歳)
東境町 当選2



い とう よし え
伊藤 愛恵 (39歳)
住吉町 当選1



いな がき まさ ひろ
稲垣 雅弘 (66歳)
半城土町 当選4



う え だ ま さ や
上田 昌哉 (52歳)
中山町 当選4



お お や ま み の る
大山 実 (52歳)
小垣江町 当選1



か とう ひろ ゆき
加藤 廣行 (74歳)
築地町 当選3



か とう もと き
加藤 幹樹 (42歳)
稲場町 当選2



く ず はら ゆう き
葛原 祐季 (39歳)
野田町 当選2



こ ん どう す み お
近藤 澄男 (61歳)
井ヶ谷町 当選2



さ さ き たか の り
佐々木 隆教 (55歳)
小垣江町 当選1



さ はら みつ やす
佐原 充恭 (58歳)
中山町 当選4



さん だ ま さ や
三田 真弥 (35歳)
半城土西町 当選1



じょうない し づ
城内 志津 (52歳)
泉田町 当選2



しん かい ま さ き
新海 真規 (72歳)
銀座 当選5



す ず き き ぬ お
鈴木 絹男 (62歳)
野田町 当選6



す ず き さだ はる
鈴木 定晴 (58歳)
元町 当選1



す ず き ま さ と
鈴木 正人 (50歳)
富士見町 当選3



たに ぐち むつ お
谷口 睦生 (60歳)
沖野町 当選2



と やま こう いち
外山 鉦一 (76歳)
泉田町 当選3



なか じま よし ゆき
中嶋 祥元 (60歳)
松栄町 当選4



はち す か のぶ あき
蜂須賀 信明 (79歳)
一ツ木町 当選7



ふか や ひで き
深谷 英貴 (53歳)
池田町 当選2



ほし の ま さ はる
星野 雅春 (69歳)
高須町 当選8



まつ なが ひ さ し
松永 寿 (62歳)
今川町 当選4



む とう み ち よ
武藤 美智代 (55歳)
八幡町 当選1



も り し ま こう す け
森島 公祐 (38歳)
半城土中町 当選1



や ま さ き たか はる
山崎 高晴 (67歳)
今川町 当選4



や ま も と こ
山本 シモ子 (69歳)
寿町 当選8

